

令和 8 年度 我が校の学ぶ力向上策

【県目標】第Ⅲ期学ぶ力向上滋賀プラン
夢と生きる力を育むために、子どもたちの主体的な活動を通して、学ぶ力を高める。

【令和 8 年度取組の重点】 子ども一人ひとりの「ワクワク」する学びへ
○発達の段階を踏まえた言語活動の充実
○1人1台端末等の効果的な活用
○自分に合った学び方を身に付ける指導の推進

【市町の目標】
○第 4 期大津市教育振興基本計画
「一人ひとりが輝き、ともに未来を創る大津の教育」を実践する。

【学校の目標】
○人とのつながりを大切にする子ども
○自分の課題にねばり強く取り組む子ども

【現状と課題】
○視点 1
(1) 書く力が向上してきたり一人ひとりの学習に対する主体性が少しずつ見られたりしてきたが、より一層の書く力の向上と基礎学力の定着を図る。
(2) 1人1台端末の活用が進みつつあるが、教科等のねらいを達成するための手段としての効果的な活用はできていない。
○視点 2 支持的風土の構築は学びの土台となるので、より一層重点的に取り組む必要がある。
○視点 3 「学ぶ力向上」の取り組みの共通理解・共通実践をより一層進めていく。

取組事項および評価指標

【視点 1】子どもたちが主体の授業づくり	
取組事項	評価指標
①基礎学力の定着を図る取り組みの充実、主体的な学びにつながる授業改善 ②1人1台端末を効果的に用いた授業づくり	①進んで学習したりねばり強く最後まで学習活動に取り組んだりしていますか。【(児童向け) アンケート肯定率 85%以上】
	②ペアやグループ学習で話し合い、聴き合いながら学習を進める中で、自分の考えを書いたり、学習にタブレットを活用したりしていますか。【(児童向け) アンケート肯定率 85%以上】

【視点 2】学びを支え合う集団づくり	
取組事項	評価指標
①子どもたちが自主的・実践的に取り組む特別活動の充実 ②安心して過ごせる学級・学校づくり	①学級や学年、学校の行事などで友達と力を合わせて、責任をもって役割を果たそうとがんばっていますか。【(児童向け) アンケート肯定率 85%以上】
	②真野北小の先生たちは、日頃の会話や教育相談月間などを通して、気持ちを聴いてもらったり、いろいろな相談をしたりしやすいと思いますか。【(児童向け) アンケート肯定率 85%以上】

【視点 3】協働して取り組む学校づくり	
取組事項	評価指標
①「学ぶ力向上」の取り組みを共通理解・共通実践できる体制づくり	①スキルタイムで、基礎学力の定着のために、視写などの書く活動や 100マス計算などを行う。【教師アンケート肯定率 70%以上】
	①全学級の公開研究授業を行うなど、校内研修体制の充実を図る。【教師アンケート肯定率 70%以上】

◇「学ぶ力向上策」の実効性を高めるために、職員全体で共通理解・共通実践し、検証・改善していく時期や手立て等

- ・職員全体で取り組む具体的な内容について共通理解し、視点 1・視点 3 については研究主任、視点 2 については生徒指導主任と特活主任が中心となって、組織的な実践につなげる。
- ・職員会議では、取組の状況等を共有する。全国学力・学習状況等の調査における数値や意見等をもとに、改善策について学び部会でまとめ、8月の職員会議で共有し、後半の取組につなげる。